

親子が笑顔で暮らすまち

親子が笑顔で暮らすまち



子育て支援拠点って、どんなところ？

今年、私たちの生活に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症。コロナは、大人だけでなく子供たち、子育て世帯にも影響を与えました。4月に市内の学校が一斉休校となり、夏休みに入っても公園や図書館などは一時利用が制限されたままでした。仕事をしているパパやママは、日中子供を預けられなくなってしまい、子供たちは外で遊んだり、勉強したり友達と会える時間が少なくなってしまいました。そんな中、子育て世帯を救ったのが、児童館をはじめとする子育て支援拠点です。現在、宮古島市内には5か所の児童館をはじめ、子育て支援センター、放課後児童クラブなどの子育て支援拠点があり、それぞれに資格をもった職員さんが在籍しています。

未来創造センターのすぐそばにあるひらら児童館は、「一般社団法人沖繩こどもみらい創造支援機構」が2年前から市の委託を受け、運営しています。子育て支援拠点ではどんな取り組みをしているのか、これからの子育て支援についてひらら児童館長の新城宗史さんにお話を伺いました。

サンマが減って遊び方が分からない子供が増えた？

少し前まで、現代の子育てについて有識者の間で「今の子供たちはサンマがない」と言われていました。サンマとは、遊びに必要な「時間」「空間」「仲間」の3つの「間」のことです。子供は遊びを通して、人とのコミュニケーションやルール、他者を感じる心などたくさんを学び成長します。しかし今、3間がないことに慣れてしまったために、3間を与えられても、友達の誘い方や、どう接したらいいかわからない子供が多いといわれています。

3つの間

- 時間** がない… 習い事や塾、部活で忙しい
- 空間** がない… 子供を狙った犯罪が多発し外で安心して遊べない
- 仲間** がない… みんな忙しく、遊ぶ場所がないため一緒に遊べない

宮古島市では、児童館などの施設（空間）を放課後や土曜日にも利用できるようにし（時間）、そこでコミュニティ（仲間）が作れる3間を作り出すということに取り組んでいます。児童館のような厚生施設は、育っていく子供自身を支援する役割もあります。ひらら児童館では、子供たちに直接体験を通して仲間の作り方を学んでもらうために、まずは先生が中心になって子供たちを遊びに誘い、遊びの中で仲間関係ができれば、先生はフェードアウトし子供同士で遊びを展開していく面白さを味わわせる、ということを計画的に行っています。



親も子も笑顔になれる場所

地域×支援拠点×行政のネットワークづくり
新城さん「ここを運営するうえで大切にしていることは、「ふくし（普段の暮らしの幸せづくり）」の頭文字」です。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、子育て・子育ての支援や、親子と地域をつなげるイベントを開催しています。これは私たちが頼りなさい、繋がりたいというだけではなく、地域の人に地域の子供たちを知ってもらい、子供自身もまた親自身も独りじゃないと知ってほしいからです。困ったら地域の人がいる、先生なら聞いてくれる、あそこに行けばほっとできると思えるような、そんな場所でありたいと思っています。

子育て・子育ての支援は、行政だけ、子育て支援施設だけではなかなか難しいです。地域にキーパーソンがいて、拠点となる施設と繋がっていれば「あの子が最近見えないよ。どうしたのかな？」など行政に伝え、サポートができます。そういうネットワークが各地にできて、より子育て・子育てのしやすい地域になるといいなと思います。」

宮古島市の子育て支援拠点

●児童館

■地域の児童のために健全な遊びを通して健康を増進し、多くの仲間とふれあう中で自己成長し、社会性を身につけ、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設で、児童健全育成を図るための地域組織活動の場です。
■放課後児童クラブのように子どもを預かる施設ではなく、子どもたちが自由に遊びたいときに行き、帰りたいときに帰れる施設です。ここで友達と宿題をしたり、遊びを通して豊かな心を育てていきます。

対象：0～18歳までの児童及び保護者（0～4歳は保護者の同伴が必要です）

利用時間：平日10～18時 土曜日9～17時

利用方法：初日に利用登録が必要です。

利用料：無料

ひらら児童館の利用状況：1日180人程度

○児童館

<https://www.city.miyakojima.lg.jp/kurashi/kodomo/jidou/jidoukan.html>



●子育て支援センター

※現在は感染症拡大防止のため来館利用は休止していますが、電話相談等は行っています。

■子育て中のお母さんやお父さん、家族、ご妊娠されている方が楽しくなるような、子育て情報の交換や相談を行うと共に、自由に遊べる場を提供する施設です。

■ここでは、ママのコミュニティーづくりや子育て講座・子育て相談、絵本の読み聞かせなどを行っています。同じ子育ての悩みを抱えたママたちとお話ししてスッキリしたり、初めての育児で戸惑っているお母さんたちの相談を受けるなど、子育てをサポートする場所です。

対象：乳幼児と親（親族）、ご妊娠中の方

利用時間：平日9時半～12時、13時半～16時

利用方法：利用初日に登録が必要です。（予約不要）

利用料：無料（特別行事の参加費や育児講座の材料費等を頂くことがあります）

ひらら子育て支援センターの利用状況：月100組程度

○子育て支援センター

<https://www.city.miyakojima.lg.jp/kurashi/kodomo/jidou/kosodate.html>



●放課後児童クラブ

■就労等により、昼間、家に保護者のいない小学生に対し、放課後の時間、安全に過ごせるよう、放課後児童クラブが地域で組織され、遊びを主とする児童健全育成事業を行っています。体を動かす遊びなど、そのときの子供に適した活動を行います。

対象：就労等より放課後の時間帯に家に保護者のいない小学生児童（定員あり、利用料あり）

入所申込：各児童クラブへお問い合わせください。

○放課後児童クラブ

<https://www.city.miyakojima.lg.jp/kurashi/kodomo/jidou/houkago.html>

